



太閤山だより 第113号

令和4年12月1日発行 発行者 森田 正範



コロナ禍にあって前進した令和4年、ありがとうございました！

令和4年、相変わらずのコロナ禍にあって、それでも本会の事業は、前年より前進しようという気持ちを強く持って進めてまいりました。またこれまで続けてきた事業にも思い切ってメスを入れ、今の実態に合ったものへの改善を図ってまいりました。センター前の桜ライトアップ、太閤山花火大会の拡張、住民大運動会からレクリエーション大会への移行、太閤山文化祭におけるステージ発表再開等々、様々な前進を思い出すところです。また太閤山地域支え合い福祉会の活動も、アセスメントシートや資源マップの作成、住民アンケートを経て、地域課題会議をこれまで2回行ったところです。近隣の地域振興会とも太閤山小学校3地域懇話会で橋下条、三ヶと、チームオール太閤山中太閤山、南太閤山と、それぞれ連携を深めてきたところです。皆様方にはいろいろな点でご理解ご協力いただき、本当にありがとうございました。

太閤山文化祭はステージ発表を再開しました♪

11月6日(日)に文化祭が開催されました。

昨年は作品展示のみとせざるを得なかった太閤山文化祭ですが、今年はステージ発表を再開する事が出来ました。引き続きの感染症予防対策の為、各グループに時間制限と観覧者数の制限がありましたが日頃の文化活動を発表する貴重な機会と言う事でたくさんの方にご参加頂きました。

コロナ禍前のような活気のある賑わいを取り戻すまでにはまだまだ時間が掛かるかも知れませんが、日常的な文化活動を通して地域住民の交流と親交が深まる事の大切さを、改めて実感したところです。

今後も多様な在り方を模索していきますので、展示や発表のご提案などお待ちしております(^ ^) /



同日開催(11月6日)、朝どれ野菜市！(9:00~11:30)、バザー！(10:00~11:30)



太閤山3・4丁目蔬菜づくり同好会主催で、収穫したばかりの採れたて野菜を太閤山コミュニティセンターの玄関前テラスで販売しました。新鮮な野菜を買い求める大勢の人々でにぎわいました。蔬菜づくり同好会の皆様、朝早く寒い中、準備していただきましてありがとうございました。



太閤山ボランティアさんによる不用品の即売会も、同じテラスで行われました。「コロナ禍で、皆さんを少しでも応援出来れば…」との事で、いろいろと準備していただきました。どうもありがとうございました。

太閤山地区レクリエーション大会！

9月11日(日)に太閤山地区レクリエーション大会としてカローリング競技が開催されました。

5つの町内会がエントリーされ、総当たりの試合の結果は下記の通りとなりました。

【優勝】… 駅南

【次勝】… 太閤山7丁目

【参勝】… 太閤山3.4丁目

入賞されたチームの皆様、おめでとうございます！惜しくも入賞を逃したチームの皆様も大健闘でした。



ボウリング大会が開催されました！

11月20日(日)に第5回太閤山地域交流ボウリング大会がクアトロブームにて行われました。

新型コロナウィルス感染症に関するガイドラインに基づき参加者へのアルコール消毒、検温の上で開催しました。

【個人優勝】… 石川 祐一(太閤山3.4丁目)

【個人次勝】… 大橋 正次(太閤山7丁目)

【個人参勝】… 本保 勝巳(太閤山1丁目)

【団体優勝】… 太閤山3.4丁目

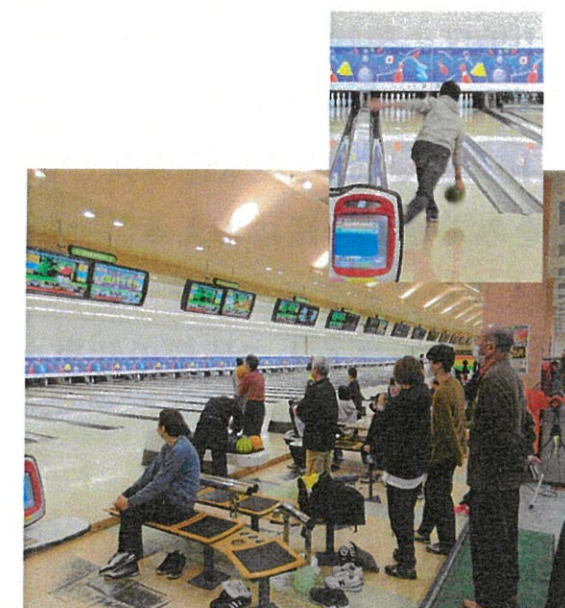
【団体次勝】… 太閤山7丁目

【団体参勝】… 太閤山1丁目

以上の結果となりました！

その他、飛賞やBB賞もあり、会場は盛り上がり皆様楽しんでおられました。

次回も多くのご参加をお待ちしております。



～ 生涯学習の予定 ～

◎手芸教室

1月25日(水) 10:00~12:00

◎パン教室

2月3日(金) 9:30~12:00

◎フラワーアレンジメント教室

2月16日(木) 10:00~12:00

詳細の問い合わせや、参加申し込みは太閤山コミュニティセンターまで。

☎0766-56-5381

ひょうたん

朝の「ごはんのとも」は人により案外決まっている。

炊きたてのときは、味付けのりを選ぶ。ごはんのいい香りと風味を邪魔してはいけない。少し味があって、ごはんを引き立てるものがよい。炊けて一定時間がたったごはんのときは守備範囲が広い。ここは「たらこ」か「しらす」を選ぶ。自ら主張してごはんとはマッチする。炊けて24時間経ったごはんや冷凍ごはんは、納豆や卵かけとする。これらは主張が強く、ごはんが引き立ててくれる。納豆には「カット白ねぎ」を混ぜる。ねぎがよい仕事をしてくれる。なお、いずれも味噌汁は絶対である。ひとすすりしないと、ごはんを迎え入れることはできない。ちなみに味噌汁にも「カット白ねぎ」を入れる。香りが全然違う。

そんな感じで毎朝朝食をとる。ちなみに所要時間は10分程度である。結局朝は忙しいのである。

支え合い通信 『第1回地域課題会議 in 太閤山』

「みんなが安心して暮らせるまちづくりを目指して

～こんな太閤山になってほしい～」

令和4年9月22日 木曜日 19時から、太閤山コミュニティセンターの多目的ホールにて、町内会長、福祉推進委員、振興会役員などで開催いたしました。

1. 太閤山地区の現状、地域支え合いネットワーク事業の説明

アセスメントシート、地域の資源マップ、支え合いアンケートなどを資料に太閤山地区の現状、地域支え合いネットワーク事業の説明を聞きました。

2. 会議の目的と進め方について

10年後、20年後も住み続けられる太閤山であるために今私たちに何ができるかをみんなで一緒に考える。

3. 個人ワーク&グループワーク

1グループ6人で皆様の知恵をお借りして、太閤山の強み、弱み、私たち出来ることを考える。

4. グループ発表

グループの発表者がまとめて発表する。

5. 総評

*強みとして出たのは、買い物できるスーパーがたくさんあって、幼稚園、保育園、小学校があって、見守り隊がいて子育て環境に適している。公園が整備されており緑の環境が素晴らしい、近所の顔が見えてコミュニケーションが取りやすい、コミュニティセンターが身近で各種サークルがある、町内会単位でスポーツなどがある。

*弱みとして出たのは、住民同士の繋がりが薄い、特に若い人との繋がりが薄い、少子高齢化が進み若い人がなかなか入ってこない、車がなければ買い物が不便、移動手段は少ない、道路整備も問題あり、空き家が目立ってきている。

*私たちに出来ることは、地域の行事を通して地域の繋がりを作る、空き家をリノベーション、空き地をドッグランのような交流広場、ご近所同士の見守り、声かけ、移動スーパー、顔が見える3世代の交流の場を作る、お見合いのイベントを企画するなど。

第1回 太閤山地域課題会議 風景

9月22日 19時00分よりコミュニティセンター（多目的ホール）

（実際に使われたワーク表は12月末まで、コミュニティセンターに掲示してあります）

